



## 取扱説明書

### ■ ドレンターミネータ

## DRT-1, DRT-2

このたびは、ドレンターミネータをお買上げいただき、ありがとうございました。

- ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。
- お読みになった後は、本書を手近な所に保管しご活用ください。

お使いになる前に、必ず下表の空欄に必要事項をご記入ください。

修理・サービスの際必要となり、お客様のお役に立ちます。

形 式 MODEL	
購 入 先	
購入年月	年 月 日
使用開始日	年 月 日

# はじめに

## ■ 重要なお知らせ

この取扱説明書には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

この取扱説明書に説明されている指示・お願いは必ず守ってください。

この取扱説明書はすぐに確認できる場所に大切に保管して下さい。

取扱説明書の中の表示と図記号の意味は次のようになっています。







### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## ■ 絵表示例

 <p>この記号は「注意すべきこと」を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な注意内容を表示します。</p>	 <p>(上の例は感電注意)</p>
 <p>この記号は「してはいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な禁止内容を表示します。</p>	 <p>(上の例は接触禁止)</p>
 <p>この記号は「しなければならないこと」を意味しています。 この記号の中や下に、具体的な指示内容を表示します。</p>	 <p>(上の例は必ずアース線を接続せよ)</p>

警告、注意の表示を無視して使用した場合の損害、損傷については、当社では責任を負いかねますのでご了承願います。

## ●この商品の保証について

巻末に保証と修理サービスについての説明があります。よくお読み下さい。

# はじめに

## ■安全上のご注意



### ① 設置に関する注意事項

- ・ 近くに爆発性、引火性ガス有機溶剤など、可燃物のない場所に設置して下さい。
- ・ ドレンターミネータはコンプレッサから発生するドレン水を、法規制を遵守して処理することを目的に設計されています。ドレン水を処理する場合、各自治体によって規制値、規則が異なる場合がございますので、お客様にてご確認願います。
- ・ 油で汚染されたドレンは、健康と環境に有害な物質を含んでいます。この有害物質は皮膚、目、鼻の粘膜に炎症やダメージをおこす可能性があります。油で汚染されたドレンを直接下水に流す、河川に直接排出する、土壌に排水するなどの行為はしてはいけません。設置地域の法規制を遵守し、汚染物質を除去する、浄化するなどの処理をしなければなりません。
- ・ 国や地域によって上記規制基準が違う場合があります。
- ・ 腐食性ガスのない場所に設置して下さい。
- ・ ドレンターミネータは転倒しないように固定してご使用下さい。
- ・ 噴出した圧縮空気や吹き飛んだ部品に接触した場合、死亡事故や重篤な障害事故につながる可能性がありますので、設置には耐圧性のある部品のみをご使用下さい。
- ・ ドレンターミネータのユニットを移動する際は、容器内が空の状態であることをご確認下さい。
- ・ ドレンターミネータを屋外に設置しないで下さい。
- ・ ドレンターミネータに直接日光をあてないで下さい。
- ・ 霜が降りる可能性のある屋内に設置する際は、オプションのヒーターをご使用下さい。
- ・ 装置の故障があった場合に、ドレンが直接下水に流れない対策を講じて下さい。

上記事項を守らないと故障・事故・環境汚染の原因となる恐れがあります。

### ② エアー抜き実施

点検・配管・メンテナンスをおこなう場合には圧力容器内の圧力を必ず放出し、圧力のないことを確認してから点検・整備をおこなって下さい。

部品が吹き飛ぶことがあり、死亡事故や重篤な事故になるおそれがあります。

# はじめに

## 注意

### ① 規定温度で使用

処理媒体/周辺温度 +5°C~+60°Cの場所で使用してください。

5°C未満では油水を分離できない恐れがあります。  
※低温の場所をご利用いただく場合はオプション（ヒーター）があります。  
60°Cを超えると寿命低下や故障の原因になります。

### ② 規定圧力で使用

圧力は 1.6MPa 以下で使用してください。

規定圧力以外で使用すると、故障の原因になります。

### ③ 純正部品の使用

整備に関わる交換部品は、必ず当社純正部品を使用してください。  
純正品以外を使用した場合は保証の対象外となります。

故障や寿命低下の原因になります。

### ④ 保守点検の実施

整備基準にしたがって、点検・整備をおこなってください。

- ・ 定期的なリーク・チェック
- ・ 週1回の排水の透明度チェック
- ・ 交換用フィルターセットの常備

性能低下・故障を起こすおそれがあります。

### ⑤ 取付け上の注意事項

- ・ オイル回収タンクがプリセパレーションタンクとしっかりと接続されていることを常にご確認してください。
- ・ 排出口配管を行う際は、締め過ぎたり、過負荷を与えたりしないでください。

本体破損の原因になります。

### ⑥ その他の注意事項

- ・ プリセパレーションタンクやドレンターミネータにドレン以外の液体や物質を混入しないで下さい。フィルターの機能を損なうこととなります。
- ・ 運用マニュアルとメンテナンス報告書は管理され、自治体の関係機関より要求がある場合には、提出しなければなりません。よって、管理者は定期的な監視により、ドレンターミネータが正しく機能している状態を維持しなければなりません。

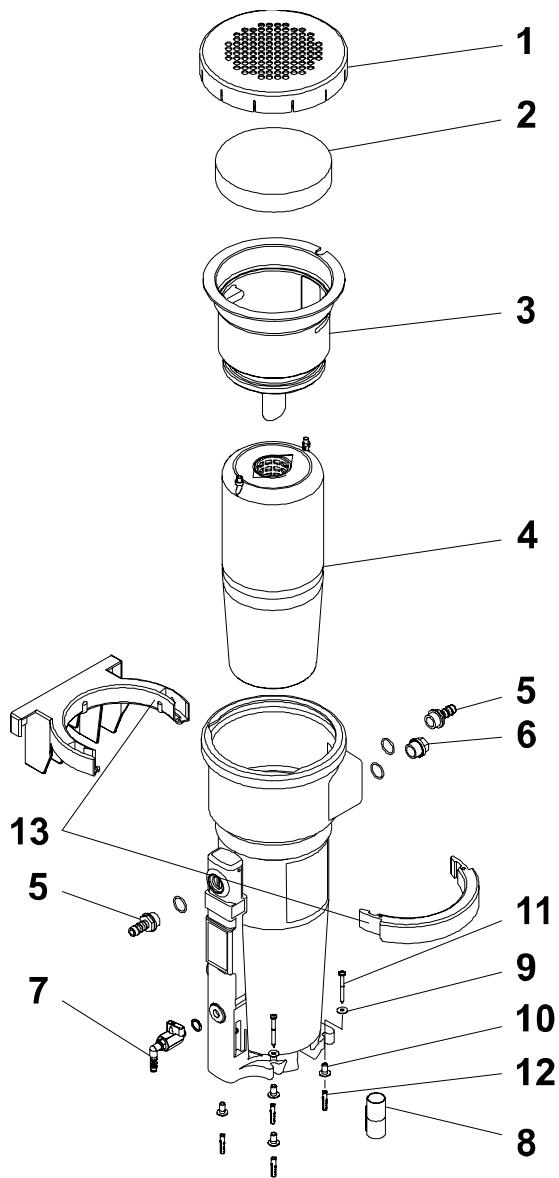
# 目次

---

はじめに	1
■重要なお知らせ	1
■安全上の注意	2
目次	4
各部の名称	5
機能	6
設置	7
準備	9
メンテナンス	10
仕様	12
寸法図	14
オプション／消耗品	15
保証と修理サービス	16
■保証について	16
■修理サービスについて	17

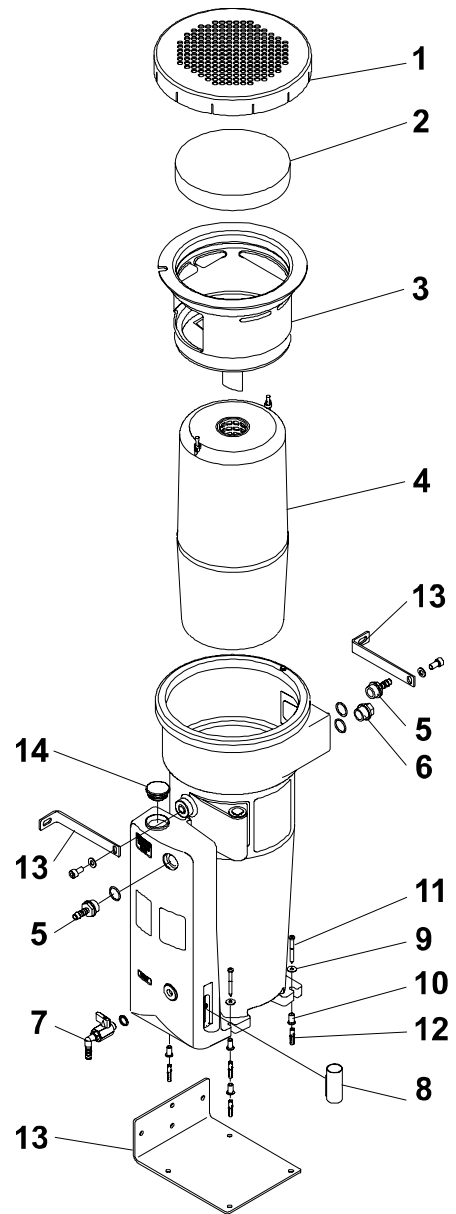
# 各部の名称

DRT-1



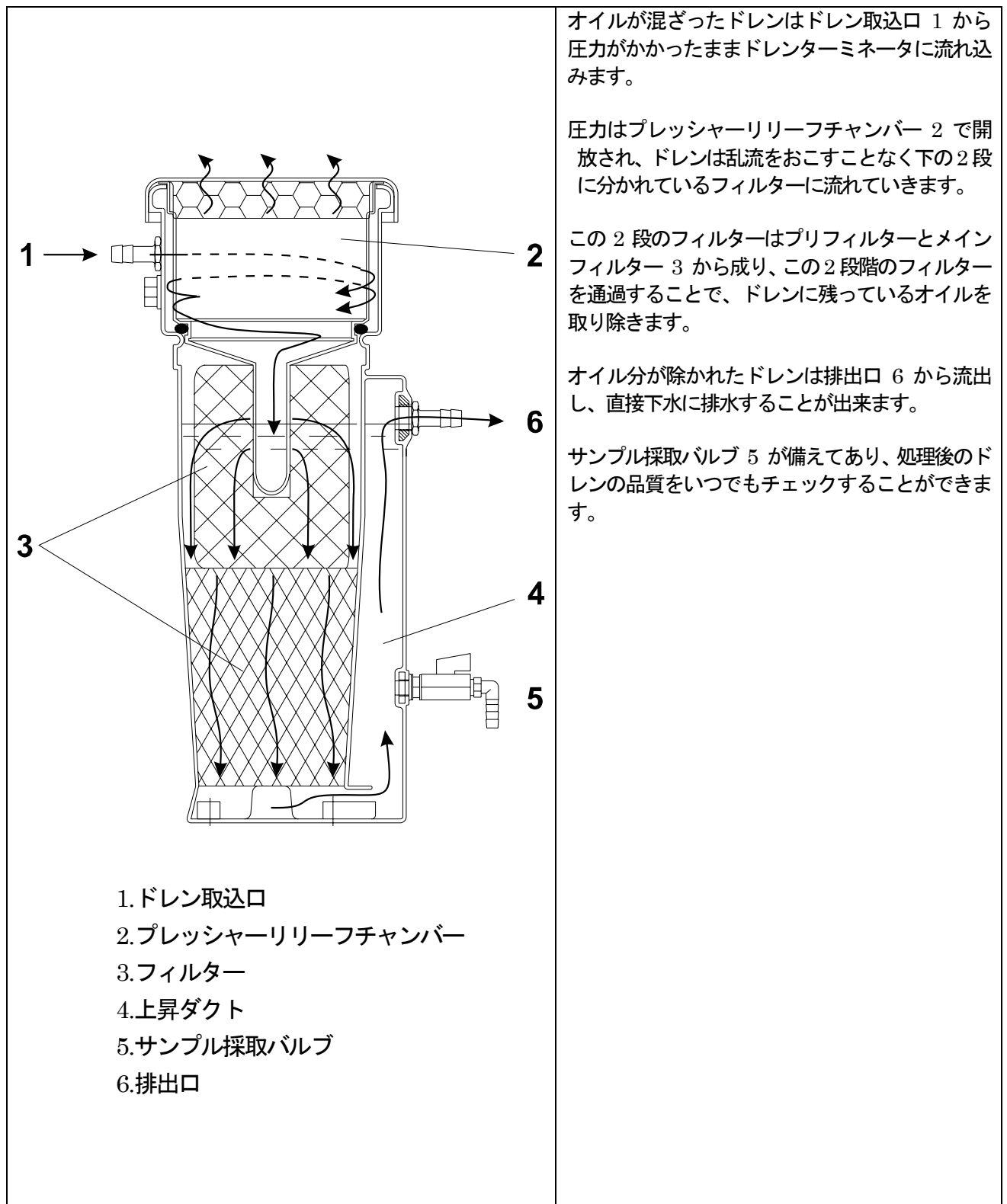
- 1 上蓋
- 2 フィルターマット
- 3 取込パイプ
- 4 フィルターセット
- 5 ホースコネクター  
(G1/2, φ10)
- 6 プラグ G1/2
- 7 サンプル採取バルブ

DRT-2

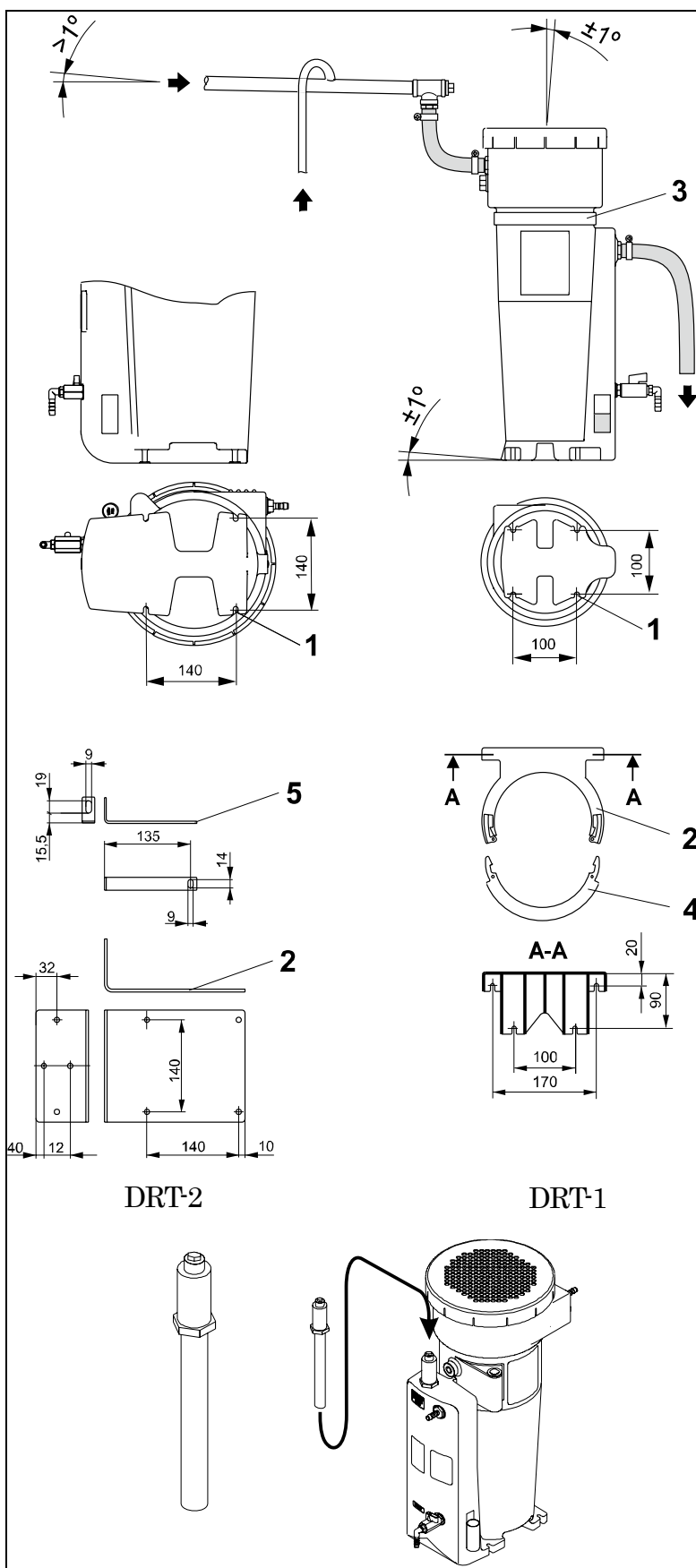


- 8 テスト容器
- 9 ワッシャー
- 10 筒型留金 C1-8×15
- 11 木ねじ 5×50
- 12 ねじプラグ
- 13 壁掛け用ブラケット
- 14 栓

# 機能



# 設置



## 1. 設置場所

- ・ 設置場所は未処理のドレンが直接下水に流れてしまわない所を選定して下さい。
- ・ 防水加工済みの床、または漏水防止処置が必要です。トラブルの際に、ドレンが直接下水道に流れない対策をしてください。
- ・ ドレンターミネータが正しく機能をするためには床が安定して水平である必要があります。(最大許容傾斜角1度)

## 2. 設置

### 床面に設置

本体底裏の設置用ネジ穴4箇所1をご使用下さい。ネジと合い釘でドレンターミネータを垂直(±1°)に固定して下さい。

### 壁面に設置

設置用ブラケット2は垂直(±1°)に壁に固定して下さい。

DRT1: 設置面3を壁に付け、留め金をロックして下さい。

DRT2: 設置用ブラケット2と横の補助ブラケット5で本体を壁に設置して下さい。

ドレン取込ラインは壁に沿わせ下方に傾斜させて下さい。

ドレン排出ラインは常に下方にスロープが続いているようにして下さい。

### 注意

油水分離装置が完全に設置できるまでドレン配管のバルブは閉めておいて下さい。

### DRT-2用ヒーター (オプション)

- ・ ヒーターを取付ける場合はヒーターの取扱説明書に従い設置して下さい。
- ・ 電気系統の設置は電気技師の有資格者がおこなって下さい。

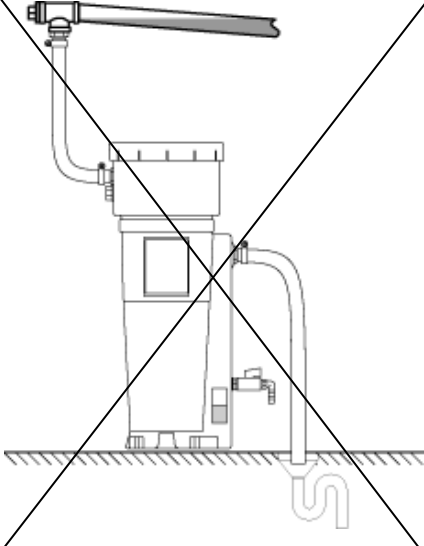
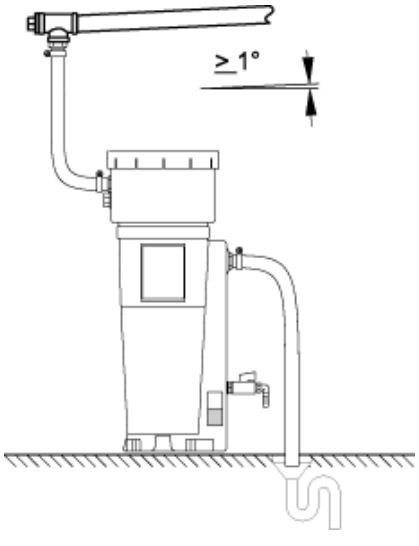
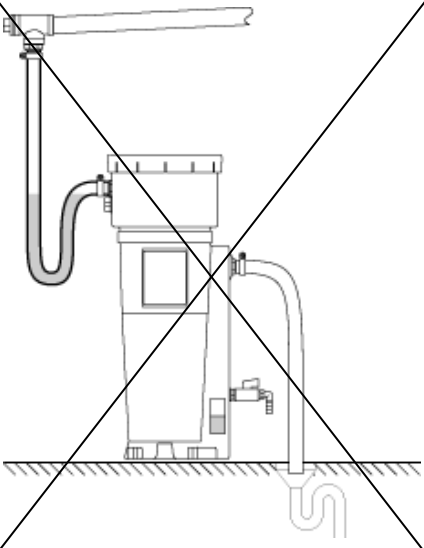
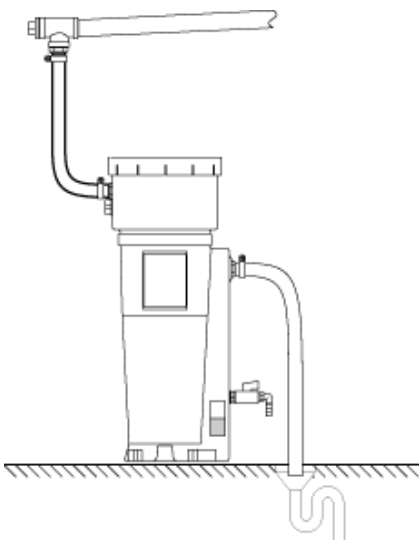
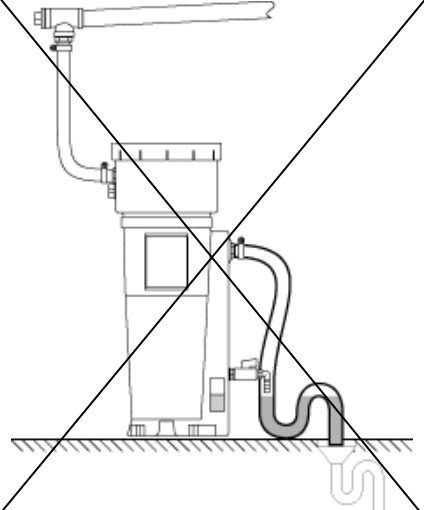
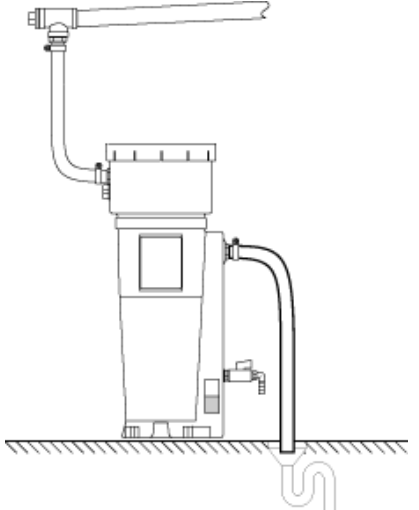
-容器内の温度が5°Cを下回った場合ヒーターが自動的に動作します。

-温度が15°Cに達するとヒーターは自動的に停止します。

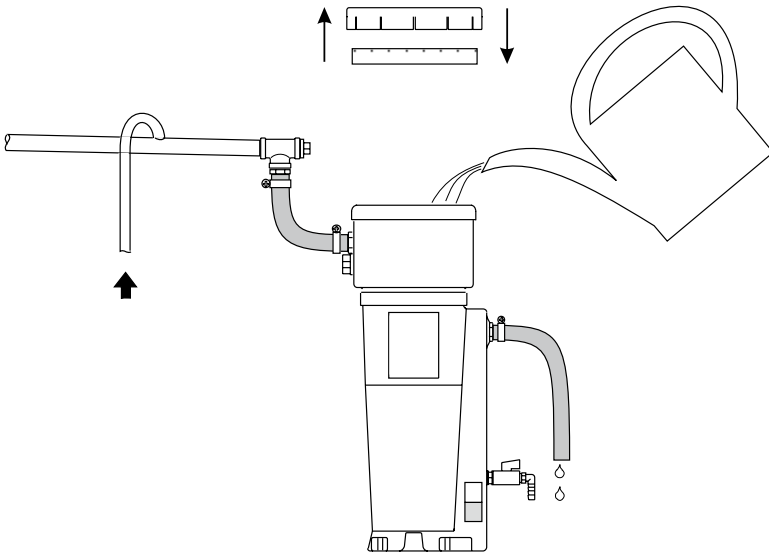
-ヒーターは温度が75°C以上にならないように保護されています。



# 設置

誤	正	
		<p>注意 配管の連続傾斜 ドレン集合配管は常に下方に傾斜をつけて下さい。(最小1度)</p>
		<p>注意 配管の連続傾斜 集合管からプレッシャーリリースチャンバーへの接続途中に、水ポケットが出来ないように接続して下さい。</p>
		<p>注意 配管の連続傾斜 排水側の配管は、水ポケットが出来ないように接続して下さい。</p>

## 準備(本運転される前に必ず行って下さい。)

	<p>ドレンターミネータ内をきれいな水で満杯にして下さい。</p> <p><b>理由</b>          フィルターにドレンを流し込む前に水を吸収させることで、フィルターの油水分離能力を初期からベストの状態にします。          もし、初期に水を吸収させないと、フィルターが油を弾いてしまい、油水を分離できない場合があります。</p> <p><b>手順</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① プレッシャーリリースチャンバーからフィルターマットを取出して下さい。</li> <li>② 取込口から水を注入し、フィルターチャンバーとコンテナが満杯になるようにして下さい。</li> <li>③ 排出口より水が出てくる状態になったら水を止めて下さい。</li> <li>④ フィルターマットをプレッシャーリリースチャンバーに再装着して下さい。</li> </ol> <p>ドレンターミネータの準備が完了しましたので、ドレンの取り込みを開始出来ます。</p> <p><b>注意</b>          ドレン配管のバルブを開き、すべての接続部分から漏れが無いことをご確認下さい。</p>
	<p>本運転に際しては、安全でトラブルのない動作のために、次項のメンテナンスに関する記載事項を守ってください。</p> <p><b>注意</b>          コンプレッサドレンの成分や状態はコンプレッサシステムの変更や利用状況の変更に応じて変化します。管理者は状況に応じた対策を講じる必要があります。</p>

# メンテナンス

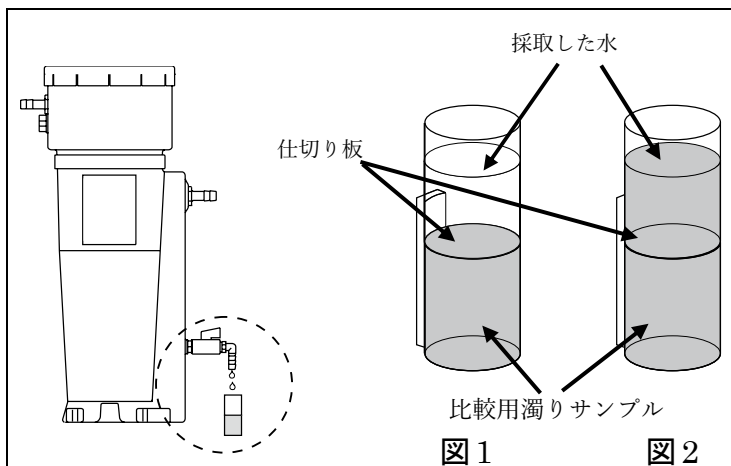


図1

図2

テスト容器は、中央で仕切られています。

容器の半分にはくもりが有り、これが比較用サンプルになります。ドレンの採取は、くもりのない方に採取してください。

各接続部、本体からのドレン漏れの確認（毎日）

排水のテスト(週1回)

・サンプル採取バルブからドレンをテスト容器に取り、比較用濁りサンプルと比較して下さい。

採取した水がサンプルよりも透明な場合

→フィルターは正常状態です。(図1)

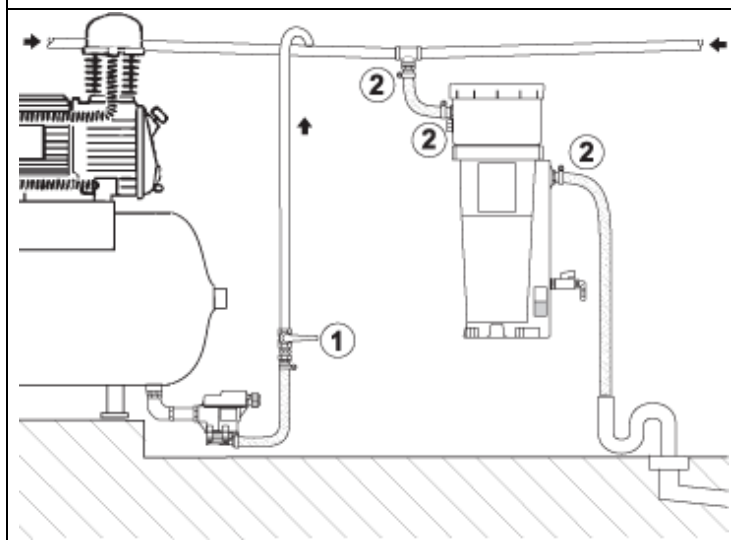
採取した水がサンプルより濁っている場合

→フィルターの交換が必要です。(図2)

※あくまでも目安のテストなので、必要に応じて各お客様で最寄りの検査会社等で水質分析を定期的実施し自主管理をお願い致します。

注意

ドレンターミネータにはコンプレッサドレン以外の液体を流さないで下さい。ドレンターミネータの性能を著しく損ないます。



メンテナンスの前に

- ・ドレンの取込み 1 を停止して下さい。(必要があればコンプレッサを停止して下さい。)
- ・内蔵のヒーターを使用している場合は、電源を切して下さい。

メンテナンス

継手、ホース接続部 2 の漏れを確認して下さい。

フィルターの交換

フィルターの交換は以下の場合に必要です。

- ・排水したドレンに濁りがある場合(排水サンプルテスト参照)
- ・フィルターが詰まり、レベル計の赤い表示が見える場合。(DRT-2のみ確認可能)

注意

- ・国や自治体の工業排水に関する法律や規制の中にあるフィルターの取扱について確認してください。常にスペアのフィルターを用意して下さい。
- ・正常な運転の為に純正フィルターをご使用下さい。
- ・非純正品フィルターの使用した場合など、取扱説明書に書かれた仕様から逸脱した場合、品質の保証は無効となります。
- ・フィルターを交換する際には、フィルターが入っているプラスチックの袋をはずし、使い終わったフィルターをその袋に入れて処理して下さい。

型式	フィルターマット	メインフィルター + プリフィルター	質量	オーダー番号
	mm	L	kg	
DRT-1	φ160×30	5.1	0.5	9XVKT10BF1
DRT-2	φ185×30	9.5	1.0	9XVKT11BF1



# メンテナンス

	<p><b>交換手順</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新しいフィルターセットをドレンターミネータのそばにおいてください。新しいフィルターについてきたポリエチレン袋は古いフィルターを入れる為にとっておいて下さい。</li> <li>2. ドレンの取込みを停止して下さい。</li> <li>3. ドレンターミネータの蓋を開け、フィルターマットと取込みパイプを外して下さい。</li> <li>4. ゆっくりと使用済みのプリフィルターとメインフィルターをコンテナから抜き取り、水を切ります。</li> <li>5. 水切りが済んだフィルターをポリエチレンの袋に入れ、適切な方法で廃棄してください。</li> <li>6. 新しいフィルターをコンテナの所定の位置に設置します。</li> <li>7. フィルターマットをプレッシャーリリースチャンバーに設置して蓋をして下さい。</li> <li>8. ドレンの取込みを再開します。</li> </ol>
	<p><b>ドレンターミネータ全体の清掃</b> (12ヶ月毎推奨)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蓋を外し、フィルターマットを取ります。</li> <li>・ フィルターセットを取外します。</li> <li>・ コンテナ内の水を汲み上げ空にします。</li> <li>・ コンテナを清掃します。</li> <li>・ 適切な方法で液体を廃棄します。</li> <li>・ フィルターセットとフィルターマットを交換します。</li> </ul> <p><b>注意</b> 洗剤(表面活性剤、可燃性洗剤)は使用厳禁です。フィルター性能の低下を招きます。</p> <p><b>清掃後</b> ドレンターミネータをきれいな水で一杯にして下さい。 使用済みフィルターは適切な方法で廃棄して下さい。</p>
	<p><b>メンテナンス終了後</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドレンの取込みを開始して下さい。</li> </ul>

## 仕様

技術データ		
型式	DRT-1	DRT-2
コンテナ容量	10.0 L	18.6 L
実容量	4.3 L	11.7 L
取入口(ホース内径)	2×G½ (φ10)	2×G½ (φ10)
排出口(ホース内径)	G½ (φ10)	G½ (φ10)
質量	3.5 kg	5.75 kg
使用温度範囲	5~60 °C	5~60 °C
上限流入圧力	1.6 MPa	1.6 MPa
プリフィルター	2.5 L	4.7 L
メインフィルター	2.6 L	4.8 L

# 仕様

下記はドレンターミネータの型式ごとによる許容処理能力（限界処理空気量）を示しています。  
（コンプレッサ油種により能力が異なりますのでご注意ください。）

お客様がご利用になられているコンプレッサの空気量、コンプレッサ油種をご確認の上、参照願います。

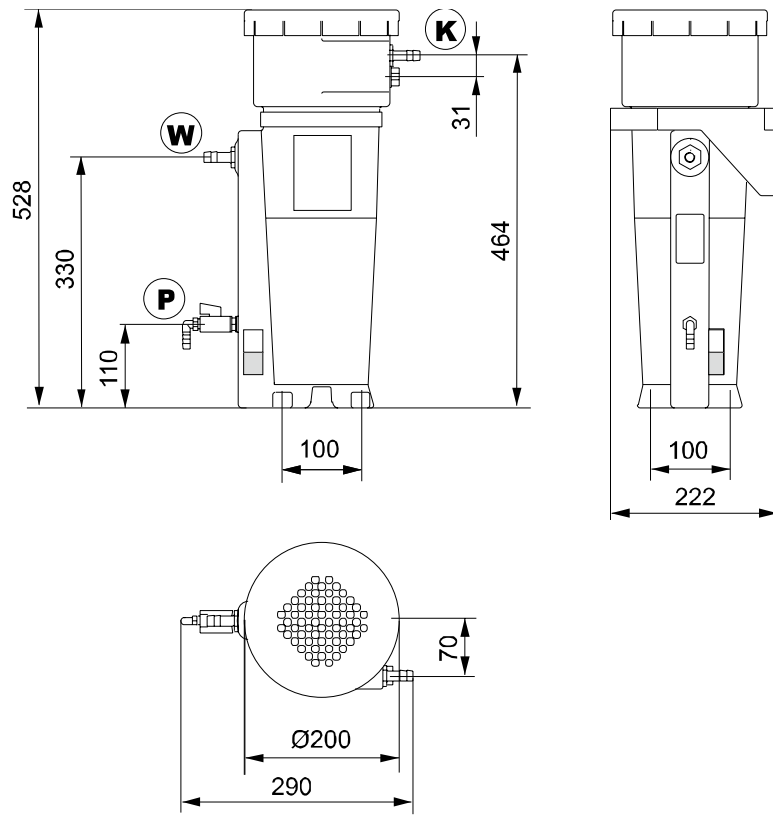
形式	処理能力 m <sup>3</sup> /min			
	スクルー		往復	
	合成油	鉱物油	合成油	鉱物油
DRT-1	1.28	1.68	0.96	1.20
DRT-2	2.56	3.36	1.92	2.32

## 注意事項

1. 圧縮空気の空うちがあるタイプのオートドレン（タイマー機能がある電磁弁式オートドレン等）を本製品と併用すると、コンテナ内で圧縮空気とドレンが攪拌され、オイルが乳化（エマルジョン化）し、油水を分離できないケースがありますので、ご利用を避けて下さい。  
（フロート式のオートドレンや弊社製品 ADD-30S の利用は問題ありません。）
2. 圧縮機の稼働が 100%となるケースがある場合、能力上限の選定は避け、サイズアップして下さい。
3. 水質汚濁防止法はノルマルヘキサン抽出物含有量(鉱物油含有量)を 5mg/L以下と定めていますが、各市町村で独自の条例で排水基準を強化しています。下水等に排除する場合、最寄りの環境対策部署又は下水道担当部署に詳細をご確認ください。
4. 本製品は処理後、ノルマルヘキサン抽出物質含有量が 5mg/L 以下となりますが、保証値ではありません。各ユーザー様で最寄りの検査会社等で水質分析を定期的の実施し自主管理をお願い致します。

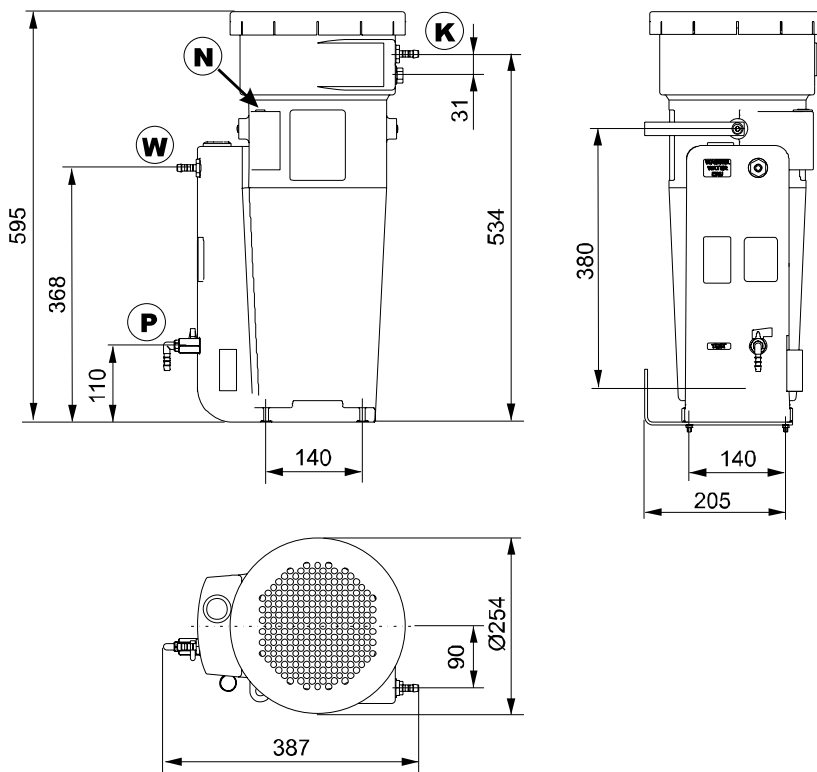
# 寸法図

DRT-1



K=取込口  
 W=排水口  
 P=テストバルブ  
 N=レベル計

DRT-2



(mm)

## オプション/消耗品

オプション			
品名	構成部品No.	DRT-1	DRT-2
ヒーター	----	----	オーダー番号 9XZKT02HZ1
消耗品			
品名	構成部品No.	DRT-1	DRT-2
フィルターセット	2,4	オーダー番号 9XVKT10BF1	オーダー番号 9XVKT11BF1



# 保証と修理サービス

## ■保証について

保証書（保証規定）

お買いあげの商品を本取扱説明書にしたがって正常のご使用状態で万一故障が起きましたときは、本保証書の記載内容により無償修理いたします。

形式	DRT	品名	ドレンターミネータ
お客さま	御社名		
	お名前		
	ご住所 〒□□□-□□□□		
	TEL ( ) -		FAX ( ) -
保証期間	お買いあげ日 年 月 日から 1年間		
販売店	販売店		
	住所 〒□□□-□□□□		
	TEL ( ) -		FAX ( ) -

## ●無償修理を受けるための条件および手続きと保証の範囲

- (1)本保証書と購入日を証明できる領収書・納品書などをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社支店・営業所にご依頼下さい。
- (2)本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- (3)本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次補償に対する保証はいたしません。

◆次の場合は保証期間内でもお客さまのご負担（有償）になります。

- (1)本保証書のご提示がない場合
- (2)本保証書にお名前、お買いあげ日、販売店名の記載がない場合あるいは字句等を書換えられている場合
- (3)取扱上の不注意・取扱説明書の記載事項を守られなかったことによる故障および損傷
- (4)消耗品の交換・修理
- (5)指定外の動力源(電圧、周波数) または天災・地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷
- (6)純正部品以外の部品が使用されている場合
- (7)当社指定の修理店以外による修理がなされている場合

## ●法的責任

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、本保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等またご不明の点はお買い求めの販売店または当社支店・営業所までお問い合わせ下さい。

# 保証と修理サービス

## ●保証書の保管

「保証書」は、内容をよくお読みになったうえで、「お客様のお名前・ご住所」、「お買いあげ日」、「販売店」など 必要事項については、誠に恐縮ですがお客様でご記入していただき、納品書とともに大切に保管して下さるようお願いいたします。

本保証書は紛失されても再発行しませんので、大切に保管して下さい。

## ■修理サービスについて

### ●修理を依頼されるときには

修理・メンテナンス等のサービスは、お買いあげの販売店または当社支店にご相談ください。

所在地、電話・FAX 番号は当社ホームページをご参照ください。

URL <https://www.anest-iwata.co.jp>


このとき、お買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。なお保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理させていただきます。

- ◆ 製品に関するお問い合わせ、ご意見・ご希望などございましたら下記までご連絡下さい。

### お問い合わせ先

#### ➤ 電話でのお問い合わせ

アネスト岩田コンタクトセンター

 **0800-100-1926**

受付時間： 8:45~12:10/13:00~17:30


但し、土日・祝日・当社指定休日を除く。

#### ➤ メールでのお問い合わせ

当社ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください。

<https://www.anest-iwata.co.jp>



 **アネスト岩田株式会社**

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地

C007-01